ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health , Labour and Welfare

政府統計

平成 29 年 9 月 15 日
【照会先】
政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
参事官　　五十里　篤
室長補佐　小貫　正子
（担当・内線）
死亡･死産担当　　年報第一係（内線 7490）
出生･婚姻･離婚担当　年報第二係（内線 7491）
（電話）03-5253-1111（代　　表）
03-3595-2812（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

平成 28 年（2016）
人口動態統計（確定数）の概況

目　　次

		頁
調　査　の　概　要		1
結　果　の　概　要		3
（統　計　表）		
第１表	人口動態総覧	4
第２表－１	人口動態総覧の年次推移	5
第２表－２	人口動態総覧（率）の年次推移	7
第３表－１	人口動態総覧，都道府県（21 大都市再掲）別	9
第３表－２	人口動態総覧（率），都道府県（21 大都市再掲）別	11
第４表	母の年齢（５歳階級）・ 出生順位別にみた出生数	13
第５表	年齢（５歳階級）・ 出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）	14
第６表	性別にみた死因順位（第 10 位まで）別 死亡数・死亡率（人口 10 万対）・構成割合	15
第７表	死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口 10 万対）	16
（別 表）	日本における外国人の人口動態・外国における日本人の人口動態	19
付　　表	諸率の算出に用いた人口	20

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。
掲載場所：「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」
→「平成 28 年人口動態統計（確定数）の概況」
http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei16/index.html

調　査　の　概　要

1　調査の目的　　人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2　調査の対象及び客体

「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、平成 28 年に日本において発生した日本人の事象を客体としている。

3　調査の期間　　平成 28 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日

4　調査の方法　　市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。

5　報告の系統　　市区町村―――保健所―――都道府県―――厚生労働省

保健所を設置する市・特別区

6　結果の集計　　集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）において行った。

※　人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

《利用上の注意》

1　印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報	人口動態統計年報
数値：調査票を作成した数 集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人（いずれも前年以前発生のものを含む） 公表：毎月（調査月の約２か月後）	数値：概数 集計客体：日本における日本人（前年以前発生のものを除く） 公表：毎月（調査月の約５か月後） ：毎年（年間合計）（調査年の翌年６月）	数値：確定数（概数に修正を加えたもの） 集計客体：日本における日本人（日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生のものは別掲） 公表：毎年（調査年の翌年９月）

※本概況は太枠の部分である。

報告書（刊行は平成 30 年２～３月頃）

上巻（人口動態調査の概要及び結果の解析を収録）

中巻（出生・死亡・死産・婚姻及び離婚に関する統計表を収録）

下巻（死因に関する統計表を収録）

2　表章記号の規約

計数のない場合	－
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微少（0.05 未満）の場合	0.0
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

3　用語の解説

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
乳児死亡：生後１年未満の死亡
新生児死亡：生後４週未満の死亡
早期新生児死亡：生後１週未満の死亡
死産：妊娠満 12 週以後の死児の出産
周産期死亡：妊娠満 22 週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

4　比率の解説

$$出生率 = \frac{年間出生数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$死亡率 = \frac{年間死亡数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$乳児死亡率 = \frac{年間乳児死亡数}{年間出生数} \times 1,000$$

$$新生児死亡率 = \frac{年間新生児死亡数}{年間出生数} \times 1,000$$

$$自然増減率 = \frac{年間自然増減数（年間出生数－年間死亡数）}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$死産率（総数・自然・人工） = \frac{年間死産数（妊娠満12週以後の死児の出産）（総数・自然・人工）}{年間出産数（年間出生数＋年間死産数）} \times 1,000$$

$$周産期死亡率 = \frac{年間周産期死亡数}{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数} \times 1,000$$

$$妊娠満22週以後の死産率 = \frac{年間の妊娠満22週以後の死産数}{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数} \times 1,000$$

$$早期新生児死亡率 = \frac{年間早期新生児死亡数（生後1週（7日）未満の死亡数）}{年間出生数} \times 1,000$$

$$婚姻率 = \frac{年間婚姻届出件数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$離婚率 = \frac{年間離婚届出件数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$合計特殊出生率 = \left\{\frac{年間の母の年齢別出生数}{10月1日現在年齢別女性人口}\right\} \quad 15歳から49歳までの合計$$

［全国値は、各歳別の出生数及び女性の日本人人口で算出したものを合計している。
都道府県値は、５歳階級別の出生数及び女性の日本人人口で算出し、５倍したものを合計している。］

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、１人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

$$年齢調整死亡率 = \frac{\left\{\left[\begin{array}{c}観察集団の各年齢\\（年齢階級）の死亡率\end{array}\right] \times \left[\begin{array}{c}基準人口集団のその年齢\\（年齢階級）の人口\end{array}\right]\right\}の各年齢（年齢階級）の総和}{基準人口集団の総数}$$

年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口、20ページ）にあてはめて算出した指標である。
なお、計算式中の「観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率」は、1,000倍されたものである。

$$死因別死亡率 = \frac{年間の死因別死亡数}{10月1日現在日本人人口} \times 100,000$$

結　果　の　概　要

１　出生数は減少

出生数は 97 万 6978 人で、前年の 100 万 5677 人より 2 万 8699 人減少し、出生率（人口千対）は 7.8 で前年より低下した。合計特殊出生率は 1.44 で前年の 1.45 より低下した。（第１表）

母の年齢（５歳階級）別にみると、出生数は 15～39 歳の各階級及び 50 歳以上では前年より減少したが、14 歳以下及び 40～49 歳の各階級では増加した。合計特殊出生率の内訳は 34 歳以下の各階級では前年より低下したが、35 歳以上の各階級では上昇した。なお、30～34 歳の階級が最も高くなっている。（第４表（１）、第５表（１））

出生順位別にみると、出生数はいずれの出生順位についても前年より減少した。合計特殊出生率の内訳では第１子は前年を下回ったが、第２子及び第３子以上は前年より上回った。（第４表（２）、第５表（２））

母の年齢（５歳階級）別と出生順位別を併せてみると、出生数は 15～39 歳の各階級ではいずれの出生順位も前年より減少したが、40～44 歳の階級ではいずれの出生順位も前年より増加した。合計特殊出生率の内訳では 29 歳以下の各階級ではいずれの出生順位も前年より低下したが、40～44 歳の階級ではいずれの出生順位も前年より上昇した。（第４表（３）、第５表（３））

２　死亡数は増加

死亡数は 130 万 7748 人で、前年の 129 万 444 人より 1 万 7304 人増加し、死亡率（人口千対）は 10.5 で前年の 10.3 より上昇した（第１表）。

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は 37 万 2986 人（死亡総数の 28.5%）で、死亡率（人口 10 万対）は 298.3 であり、前年に続き死因順位の第１位となった。なお、第２位は心疾患、第３位は肺炎となった。（第６表）

年齢調整死亡率（人口千対）は男 4.8、女 2.5 で、男は前年の 4.9 より低下したが、女は前年と同率となった（第１表）。

３　自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△33 万 770 人で、前年の△28 万 4767 人より 4 万 6003 人減少し、自然増減率（人口千対）は△2.6 で前年の△2.3 より低下し、数・率ともに 10 年連続でマイナスかつ減少・低下となった（第１表、第２表－１、第２表－２）。

４　死産数は減少

死産数は 2 万 934 胎で、前年の 2 万 2617 胎より 1683 胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は 21.0 で、前年の 22.0 より低下した（第１表）。

５　婚姻件数は減少

婚姻件数は 62 万 531 組で、前年の 63 万 5156 組より 1 万 4625 組減少し、婚姻率（人口千対）は 5.0 で前年の 5.1 より低下した（第１表）。

６　離婚件数は減少

離婚件数は 21 万 6798 組で、前年の 22 万 6215 組より 9417 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.73 で前年の 1.81 より低下した（第１表）。

（ 統 計 表 ）

第１表　人口動態総覧

	実数（人、胎、組）			率[1]		平均発生間隔	
	平成28年	平成27年	対前年増減	平成28年	平成27年	平成28年	平成27年
出生	976 978	1 005 677	△ 28 699	7.8	8.0	32s	31s
男	501 880	515 452	△ 13 572	8.2	8.4	1m 3s	1m 1s
女	475 098	490 225	△ 15 127	7.4	7.6	1m 7s	1m 4s
死亡	1 307 748	1 290 444	17 304	10.5	10.3	24s	24s
男	674 733	666 707	8 026	11.1	10.9	47s	47s
女	633 015	623 737	9 278	9.9	9.7	50s	51s
(再掲)							
乳児死亡	1 928	1 916	12	2.0	1.9	4h 33m 22s	4h 34m 19s
新生児死亡	874	902	△ 28	0.9	0.9	10h 3m 1s	9h 42m 42s
自然増減	△ 330 770	△ 284 767	△ 46 003	△ 2.6	△ 2.3	…	…
死産	20 934	22 617	△ 1 683	21.0	22.0	25m 11s	23m 14s
自然死産	10 067	10 862	△ 795	10.1	10.6	52m 21s	48m 23s
人工死産	10 867	11 755	△ 888	10.9	11.4	48m 30s	44m 43s
周産期死亡	3 516	3 728	△ 212	3.6	3.7	2h 29m 54s	2h 20m 59s
妊娠満22週以後の死産	2 840	3 063	△ 223	2.9	3.0	3h 5m 35s	2h 51m 36s
早期新生児死亡	676	665	11	0.7	0.7	12h 59m 39s	13h 10m 23s
婚姻	620 531	635 156	△ 14 625	5.0	5.1	51s	50s
離婚	216 798	226 215	△ 9 417	1.73	1.81	2m 26s	2m 19s

	平成28年	平成27年
合計特殊出生率	1.44	1.45
年齢調整死亡率[1] 男	4.8	4.9
女	2.5	2.5

注：１）出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚・年齢調整死亡率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

第２表－１　人口動態総覧の年次推移

年	次[1)]	出生数	死亡数	（再掲） 乳児死亡数	（再掲） 新生児死亡数	自然増減数
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010	22	1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
11	23	1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260
12	24	1 037 231	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 128
13	25	1 029 816	1 268 436	2 185	1 026	△ 238 620
14	26	1 003 539	1 273 004	2 080	952	△ 269 465
15	27	1 005 677	1 290 444	1 916	902	△ 284 767
16	28	976 978	1 307 748	1 928	874	△ 330 770

注：１）昭和47年以前は沖縄県を含まない。
　　２）周産期死亡数は妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。
　　３）（参考）の周産期死亡数（妊娠満28週以後）は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。
　　平成７年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。
　　４）死産数の総数の昭和23年、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、＊印は概数である。

（単位：人、胎、組）

死産数 総数	死産数 自然死産	死産数 人工死産	周産期死亡数[2]	婚姻件数	離婚件数	（参考）周産期死亡数（妊娠満28週以後）[3]	年次[1]	
123 837	…	…	…	934 170	79 551	…	昭和22年	1947
[4] 143 963	*104 325	*31 055	…	953 999	79 032	…	23	48
[4] 192 677	*114 161	*75 585	…	842 170	82 575	…	24	49
216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689	108 843	25	1950
217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331	99 865	26	51
203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021	91 527	27	52
193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255	85 932	28	53
187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759	79 776	29	54
183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267	75 918	30	55
179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040	75 706	31	56
176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651	70 502	32	57
185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004	72 625	33	58
181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455	69 912	34	59
179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552	35	1960
179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063	36	61
177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650	37	62
175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049	38	63
168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827	39	64
161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904	40	65
148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583	41	66
149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846	42	67
143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921	43	68
139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419	44	69
135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917	45	1970
130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900	46	71
125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754	47	72
116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598	48	73
109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383	49	74
101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513	50	75
101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133	51	76
95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708	52	77
87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217	53	78
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481	54	79
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385	55	1980
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531	56	81
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303	57	82
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035	58	83
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998	59	84
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470	60	85
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148	61	86
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317	62	87
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508	63	88
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450	平成元年	89
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001	2	1990
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544	3	91
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321	4	92
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989	5	93
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134	6	94
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526	7	95
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321	8	96
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974	9	97
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927	10	98
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665	11	99
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562	12	2000
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238	13	01
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224	14	02
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995	15	03
34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671	16	04
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492	17	05
30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420	18	06
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306	19	07
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178	20	08
27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353	3 096	21	09
26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378	3 065	22	2010
25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719	2 961	23	11
24 800	11 448	13 352	4 133	668 869	235 406	2 759	24	12
24 102	10 938	13 164	3 862	660 613	231 383	2 649	25	13
23 524	10 905	12 619	3 750	643 749	222 107	2 501	26	14
22 617	10 862	11 755	3 728	635 156	226 215	2 495	27	15
20 934	10 067	10 867	3 516	620 531	216 798	2 375	28	16

第２表－２　人口動態総覧（率）の年次推移

年	次[1]	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率[2]	自然死産率	人工死産率
		（人口千対）	（人口千対）	（出生千対）	（出生千対）	（人口千対）	（出産千対）		
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	*36.9	*10.9
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	*39.1	*25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
12	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
13	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
14	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
15	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
16	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9

注：１）昭和47年以前は沖縄県を含まない。
　　２）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。なお、＊印は概数による率である。
　　３）周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期死亡率[3] (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 (人口千対) 男	年齢調整死亡率 (人口千対) 女	(参考) 周産期死亡率 (妊娠満28週以後)[4] (出生千対)	年次[1]	
…	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	…	昭和22年	1947
…	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	…	23	48
…	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	…	24	49
…	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6	25	1950
…	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7	26	51
…	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6	27	52
…	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0	28	53
…	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1	29	54
…	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9	30	55
…	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5	31	56
…	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0	32	57
…	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9	33	58
…	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0	34	59
…	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4	35	1960
…	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9	36	61
…	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7	37	62
…	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2	38	63
…	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1	39	64
…	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1	40	65
…	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3	41	66
…	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3	42	67
…	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5	43	68
…	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0	44	69
…	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7	45	1970
…	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4	46	71
…	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0	47	72
…	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0	48	73
…	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9	49	74
…	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0	50	75
…	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8	51	76
…	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1	52	77
…	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0	53	78
21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5	54	79
20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7	55	1980
19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8	56	81
18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1	57	82
16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3	58	83
16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7	59	84
15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0	60	85
14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3	61	86
13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9	62	87
12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5	63	88
12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0	平成元年	89
11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7	2	1990
8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3	3	91
8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2	4	92
7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0	5	93
7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0	6	94
7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7	7	95
6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4	8	96
6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2	9	97
6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1	10	98
6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0	11	99
5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8	12	2000
5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6	13	01
5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7	14	02
5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6	15	03
5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3	16	04
4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3	17	05
4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1	18	06
4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0	19	07
4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9	20	08
4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9	21	09
4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9	22	2010
4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8	23	11
4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7	24	12
3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6	25	13
3.7	5.1	1.77	1.42	5.0	2.6	2.5	26	14
3.7	5.1	1.81	1.45	4.9	2.5	2.5	27	15
3.6	5.0	1.73	1.44	4.8	2.5	2.4	28	16

4）（参考）の周産期死亡率（妊娠満28週以後）は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除したものである。
平成７年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第３表－１　人口動態総覧 ，都道府県（21大都市再掲）別

都道府県[1]	出生数 総数	出生数 男	出生数 女	死亡数 総数	死亡数 男	死亡数 女	（再掲）乳児死亡数 総数	（再掲）乳児死亡数 男	（再掲）乳児死亡数 女	（再掲）新生児死亡数
全国	976 978	501 880	475 098	1 307 748	674 733	633 015	1 928	980	948	874
北海道	35 125	17 888	17 237	61 906	32 072	29 834	76	44	32	33
青森	8 626	4 380	4 246	17 309	8 777	8 532	18	8	10	8
岩手	8 341	4 296	4 045	16 959	8 459	8 500	17	7	10	7
宮城	17 347	8 903	8 444	23 426	11 948	11 478	40	19	21	24
秋田	5 666	2 841	2 825	15 244	7 418	7 826	13	6	7	6
山形	7 547	3 886	3 661	15 181	7 403	7 778	24	17	7	17
福島	13 744	6 995	6 749	24 166	12 032	12 134	27	16	11	12
茨城	20 878	10 710	10 168	31 414	16 337	15 077	40	13	27	21
栃木	14 621	7 624	6 997	21 436	10 953	10 483	26	14	12	12
群馬	13 661	7 127	6 534	22 125	11 486	10 639	22	15	7	12
埼玉	54 447	28 111	26 336	63 466	34 667	28 799	118	72	46	52
千葉	45 387	23 274	22 113	56 396	30 736	25 660	95	45	50	45
東京	111 962	57 359	54 603	113 415	59 824	53 591	222	116	106	97
神奈川	70 648	36 257	34 391	77 361	41 519	35 842	147	74	73	80
新潟	15 736	8 125	7 611	28 822	14 460	14 362	20	12	8	9
富山	7 302	3 720	3 582	12 864	6 444	6 420	16	6	10	12
石川	8 927	4 646	4 281	12 422	6 202	6 220	19	10	9	7
福井	6 112	3 173	2 939	9 228	4 606	4 622	16	5	11	8
山梨	5 819	2 945	2 874	9 565	4 901	4 664	10	2	8	4
長野	15 169	7 851	7 318	25 110	12 583	12 527	29	15	14	16
岐阜	14 831	7 549	7 282	22 471	11 521	10 950	35	10	25	19
静岡	27 652	14 231	13 421	39 294	20 359	18 935	46	23	23	23
愛知	64 226	32 985	31 241	65 227	34 503	30 724	117	58	59	57
三重	13 202	6 806	6 396	19 830	10 131	9 699	22	15	7	12
滋賀	12 072	6 143	5 929	12 507	6 469	6 038	20	13	7	10
京都	19 327	9 863	9 464	25 830	13 117	12 713	41	19	22	21
大阪	68 816	35 343	33 473	84 390	45 092	39 298	111	64	47	46
兵庫	43 378	22 346	21 032	55 422	28 505	26 917	67	32	35	18
奈良	9 430	4 780	4 650	14 054	7 213	6 841	30	14	16	12
和歌山	6 658	3 445	3 213	12 619	6 305	6 314	12	6	6	3
鳥取	4 436	2 312	2 124	7 357	3 662	3 695	13	4	9	8
島根	5 300	2 729	2 571	9 562	4 605	4 957	11	8	3	4
岡山	15 477	7 904	7 573	21 532	10 905	10 627	30	16	14	11
広島	22 736	11 747	10 989	29 994	15 027	14 967	43	21	22	19
山口	9 844	5 076	4 768	18 366	9 205	9 161	24	6	18	6
徳島	5 346	2 732	2 614	9 855	4 830	5 025	16	7	9	6
香川	7 510	3 874	3 636	11 908	5 909	5 999	8	8	－	4
愛媛	9 911	5 127	4 784	17 734	8 793	8 941	16	6	10	2
高知	4 779	2 489	2 290	10 305	5 038	5 267	9	7	2	2
福岡	44 033	22 766	21 267	51 006	25 727	25 279	89	41	48	30
佐賀	6 811	3 495	3 316	9 725	4 708	5 017	13	9	4	4
長崎	10 886	5 612	5 274	17 071	8 340	8 731	19	7	12	12
熊本	14 894	7 641	7 253	21 379	10 293	11 086	29	14	15	16
大分	9 059	4 657	4 402	14 264	7 035	7 229	22	13	9	11
宮崎	8 929	4 556	4 373	13 702	6 766	6 936	25	14	11	11
鹿児島	13 688	7 006	6 682	21 610	10 551	11 059	32	16	16	9
沖縄	16 617	8 522	8 095	11 706	6 300	5 406	31	12	19	14
外国	65	33	32	131	91	40	2	1	1	2
不詳	・	・	・	1 082	906	176	－	－	－	－
（再掲）										
東京都の区部	80 213	41 036	39 177	76 826	40 560	36 266	150	72	78	68
札幌市	14 021	7 144	6 877	18 504	9 654	8 850	29	14	15	12
仙台市	8 904	4 622	4 282	8 589	4 476	4 113	26	12	14	15
さいたま市	10 549	5 631	4 918	10 177	5 481	4 696	30	19	11	17
千葉市	6 927	3 609	3 318	8 112	4 607	3 505	15	5	10	8
横浜市	28 889	14 724	14 165	31 414	16 846	14 568	58	31	27	32
川崎市	14 158	7 318	6 840	10 379	5 612	4 767	32	16	16	16
相模原市	5 196	2 633	2 563	5 611	3 108	2 503	15	6	9	8
新潟市	5 936	3 098	2 838	8 590	4 370	4 220	5	3	2	2
静岡市	5 106	2 612	2 494	7 745	4 055	3 690	11	3	8	3
浜松市	6 558	3 441	3 117	7 852	3 995	3 857	6	4	2	3
名古屋市	19 542	10 024	9 518	21 221	11 147	10 074	35	16	19	20
京都市	10 921	5 564	5 357	13 966	6 988	6 978	22	9	13	10
大阪市	22 099	11 304	10 795	27 815	15 139	12 676	37	26	11	16
堺市	6 844	3 513	3 331	7 951	4 198	3 753	9	4	5	4
神戸市	11 786	6 114	5 672	15 350	7 854	7 496	16	5	11	4
岡山市	6 264	3 225	3 039	6 520	3 298	3 222	11	6	5	5
広島市	10 559	5 375	5 184	9 951	5 065	4 886	20	10	10	7
北九州市	7 621	3 871	3 750	10 759	5 427	5 332	22	11	11	9
福岡市	14 488	7 506	6 982	11 521	5 909	5 612	24	10	14	6
熊本市	6 797	3 498	3 299	6 916	3 387	3 529	11	7	4	8

注：１）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数 総数	死産数 自然死産	死産数 人工死産	周産期死亡数 総数	周産期死亡数 妊娠満22週以後の死産	周産期死亡数 早期新生児死亡	婚姻件数	離婚件数	都道府県[1]
△ 330 770	20 934	10 067	10 867	3 516	2 840	676	620 531	216 798	全国
△ 26 781	901	345	556	117	89	28	24 636	10 476	北海道
△ 8 683	183	81	102	26	20	6	5 135	2 164	青森
△ 8 618	184	95	89	32	28	4	4 872	1 877	岩手
△ 6 079	402	174	228	64	44	20	11 127	3 783	宮城
△ 9 578	133	73	60	26	21	5	3 510	1 393	秋田
△ 7 634	165	83	82	33	24	9	4 284	1 522	山形
△ 10 422	306	170	136	63	56	7	8 682	3 278	福島
△ 10 536	423	208	215	83	70	13	13 201	4 816	茨城
△ 6 815	321	147	174	46	34	12	9 321	3 429	栃木
△ 8 464	330	163	167	48	38	10	8 444	3 241	群馬
△ 9 019	1 181	575	606	185	145	40	34 199	12 481	埼玉
△ 11 009	1 001	546	455	188	154	34	29 610	10 612	千葉
△ 1 453	2 365	1 131	1 234	402	322	80	86 009	23 470	東京
△ 6 713	1 400	665	735	258	196	62	46 695	15 673	神奈川
△ 13 086	320	175	145	59	54	5	9 311	2 987	新潟
△ 5 562	152	84	68	29	20	9	4 486	1 368	富山
△ 3 495	159	85	74	24	18	6	5 126	1 653	石川
△ 3 116	146	70	76	26	18	8	3 453	1 119	福井
△ 3 746	101	52	49	15	12	3	3 673	1 369	山梨
△ 9 941	312	178	134	56	41	15	8 967	3 180	長野
△ 7 640	289	154	135	55	40	15	8 581	3 058	岐阜
△ 11 642	538	288	250	115	99	16	17 079	6 237	静岡
△ 1 001	1 182	615	567	237	192	45	40 671	12 464	愛知
△ 6 628	272	143	129	75	67	8	8 174	2 923	三重
△ 435	213	101	112	29	21	8	6 822	2 202	滋賀
△ 6 503	401	190	211	70	53	17	12 143	4 222	京都
△ 15 574	1 480	670	810	239	205	34	46 186	17 279	大阪
△ 12 044	856	414	442	120	104	16	25 808	9 302	兵庫
△ 4 624	190	89	101	35	25	10	5 628	2 183	奈良
△ 5 961	155	64	91	20	18	2	4 061	1 771	和歌山
△ 2 921	98	46	52	23	17	6	2 444	937	鳥取
△ 4 262	136	78	58	17	15	2	2 753	949	島根
△ 6 055	325	147	178	61	50	11	8 916	3 245	岡山
△ 7 258	501	249	252	84	72	12	13 594	4 691	広島
△ 8 522	195	103	92	43	39	4	5 906	2 149	山口
△ 4 509	94	41	53	18	13	5	3 177	1 184	徳島
△ 4 398	144	74	70	19	16	3	4 593	1 613	香川
△ 7 823	245	102	143	31	30	1	5 861	2 244	愛媛
△ 5 526	106	47	59	14	12	2	2 916	1 228	高知
△ 6 973	1 018	450	568	149	123	26	26 567	9 772	福岡
△ 2 914	135	51	84	17	14	3	3 726	1 378	佐賀
△ 6 185	247	123	124	46	39	7	6 013	2 169	長崎
△ 6 485	396	176	220	48	38	10	7 976	2 915	熊本
△ 5 205	221	86	135	32	22	10	5 151	1 999	大分
△ 4 773	240	99	141	31	23	8	5 097	2 202	宮崎
△ 7 922	327	149	178	42	35	7	7 483	2 891	鹿児島
4 911	434	213	221	63	52	11	8 464	3 700	沖縄
△ 66	10	4	6	2	1	1	・	・	外国
・	1	1	−	1	1	−	・	・	不詳
									（再掲）
3 387	1 735	840	895	297	242	55	66 235	16 892	東京都の区部
△ 4 483	344	108	236	47	38	9	10 495	4 096	札幌市
315	175	79	96	33	21	12	6 019	1 752	仙台市
372	216	122	94	45	34	11	6 682	1 965	さいたま市
△ 1 185	158	84	74	23	17	6	4 661	1 629	千葉市
△ 2 525	568	292	276	121	93	28	19 132	6 386	横浜市
3 779	255	104	151	42	32	10	10 008	2 458	川崎市
△ 415	122	55	67	20	16	4	3 349	1 354	相模原市
△ 2 654	133	77	56	25	23	2	3 590	1 126	新潟市
△ 2 639	121	67	54	28	25	3	3 282	1 144	静岡市
△ 1 294	90	50	40	18	15	3	3 833	1 230	浜松市
△ 1 679	383	194	189	70	56	14	13 735	4 157	名古屋市
△ 3 045	233	115	118	42	33	9	7 511	2 460	京都市
△ 5 716	494	212	282	80	67	13	17 757	5 991	大阪市
△ 1 107	138	58	80	18	15	3	4 135	1 633	堺市
△ 3 564	254	110	144	31	27	4	7 506	2 715	神戸市
△ 256	116	45	71	28	23	5	3 744	1 270	岡山市
608	234	110	124	41	36	5	6 288	2 035	広島市
△ 3 138	181	76	105	25	19	6	4 907	1 848	北九州市
2 967	323	140	183	52	47	5	9 805	2 975	福岡市
△ 119	184	88	96	24	21	3	3 767	1 256	熊本市

第３表－２　人口動態総覧（率），都道府県（21大都市再掲）別

都道府県[1]	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率[4]	自然死産率	人工死産率
	（人口千対）[3]	（人口千対）[3]	（出生千対）	（出生千対）	（人口千対）[3]	（出産千対）		
全国[2]	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
北海道	6.6	11.6	2.2	0.9	△ 5.0	25.0	9.6	15.4
青森	6.7	13.4	2.1	0.9	△ 6.7	20.8	9.2	11.6
岩手	6.6	13.4	2.0	0.8	△ 6.8	21.6	11.1	10.4
宮城	7.5	10.1	2.3	1.4	△ 2.6	22.6	9.8	12.8
秋田	5.6	15.1	2.3	1.1	△ 9.5	22.9	12.6	10.3
山形	6.8	13.7	3.2	2.3	△ 6.9	21.4	10.8	10.6
福島	7.3	12.8	2.0	0.9	△ 5.5	21.8	12.1	9.7
茨城	7.3	11.0	1.9	1.0	△ 3.7	19.9	9.8	10.1
栃木	7.5	11.1	1.8	0.8	△ 3.5	21.5	9.8	11.6
群馬	7.1	11.5	1.6	0.9	△ 4.4	23.6	11.7	11.9
埼玉	7.6	8.9	2.2	1.0	△ 1.3	21.2	10.3	10.9
千葉	7.4	9.2	2.1	1.0	△ 1.8	21.6	11.8	9.8
東京	8.5	8.6	2.0	0.9	△ 0.1	20.7	9.9	10.8
神奈川	7.9	8.6	2.1	1.1	△ 0.7	19.4	9.2	10.2
新潟	6.9	12.7	1.3	0.6	△ 5.8	19.9	10.9	9.0
富山	7.0	12.3	2.2	1.6	△ 5.3	20.4	11.3	9.1
石川	7.8	10.9	2.1	0.8	△ 3.1	17.5	9.4	8.1
福井	7.9	12.0	2.6	1.3	△ 4.0	23.3	11.2	12.1
山梨	7.1	11.7	1.7	0.7	△ 4.6	17.1	8.8	8.3
長野	7.4	12.2	1.9	1.1	△ 4.8	20.2	11.5	8.7
岐阜	7.5	11.3	2.4	1.3	△ 3.8	19.1	10.2	8.9
静岡	7.6	10.8	1.7	0.8	△ 3.2	19.1	10.2	8.9
愛知	8.8	8.9	1.8	0.9	△ 0.1	18.1	9.4	8.7
三重	7.4	11.2	1.7	0.9	△ 3.7	20.2	10.6	9.6
滋賀	8.7	9.0	1.7	0.8	△ 0.3	17.3	8.2	9.1
京都	7.6	10.1	2.1	1.1	△ 2.5	20.3	9.6	10.7
大阪	7.9	9.7	1.6	0.7	△ 1.8	21.1	9.5	11.5
兵庫	8.0	10.2	1.5	0.4	△ 2.2	19.4	9.4	10.0
奈良	7.0	10.4	3.2	1.3	△ 3.4	19.8	9.3	10.5
和歌山	7.0	13.3	1.8	0.5	△ 6.3	22.8	9.4	13.4
鳥取	7.8	13.0	2.9	1.8	△ 5.2	21.6	10.1	11.5
島根	7.7	14.0	2.1	0.8	△ 6.2	25.0	14.3	10.7
岡山	8.2	11.4	1.9	0.7	△ 3.2	20.6	9.3	11.3
広島	8.1	10.7	1.9	0.8	△ 2.6	21.6	10.7	10.8
山口	7.1	13.3	2.4	0.6	△ 6.2	19.4	10.3	9.2
徳島	7.2	13.2	3.0	1.1	△ 6.0	17.3	7.5	9.7
香川	7.8	12.4	1.1	0.5	△ 4.6	18.8	9.7	9.1
愛媛	7.3	13.0	1.6	0.2	△ 5.7	24.1	10.0	14.1
高知	6.7	14.4	1.9	0.4	△ 7.7	21.7	9.6	12.1
福岡	8.7	10.1	2.0	0.7	△ 1.4	22.6	10.0	12.6
佐賀	8.3	11.8	1.9	0.6	△ 3.5	19.4	7.3	12.1
長崎	8.0	12.6	1.7	1.1	△ 4.6	22.2	11.0	11.1
熊本	8.4	12.1	1.9	1.1	△ 3.7	25.9	11.5	14.4
大分	7.9	12.4	2.4	1.2	△ 4.5	23.8	9.3	14.5
宮崎	8.2	12.5	2.8	1.2	△ 4.4	26.2	10.8	15.4
鹿児島	8.4	13.3	2.3	0.7	△ 4.9	23.3	10.6	12.7
沖縄	11.6	8.2	1.9	0.8	3.4	25.5	12.5	13.0
（再掲）								
東京都の区部	8.6	8.2	1.9	0.8	0.4	21.2	10.3	10.9
札幌市	7.2	9.5	2.1	0.9	△ 2.3	23.9	7.5	16.4
仙台市	8.2	7.9	2.9	1.7	0.3	19.3	8.7	10.6
さいたま市	8.3	8.0	2.8	1.6	0.3	20.1	11.3	8.7
千葉市	7.1	8.3	2.2	1.2	△ 1.2	22.3	11.9	10.4
横浜市	7.7	8.4	2.0	1.1	△ 0.7	19.3	9.9	9.4
川崎市	9.5	7.0	2.3	1.1	2.5	17.7	7.2	10.5
相模原市	7.2	7.8	2.9	1.5	△ 0.6	22.9	10.3	12.6
新潟市	7.4	10.6	0.8	0.3	△ 3.3	21.9	12.7	9.2
静岡市	7.3	11.0	2.2	0.6	△ 3.8	23.1	12.8	10.3
浜松市	8.2	9.9	0.9	0.5	△ 1.6	13.5	7.5	6.0
名古屋市	8.5	9.2	1.8	1.0	△ 0.7	19.2	9.7	9.5
京都市	7.4	9.5	2.0	0.9	△ 2.1	20.9	10.3	10.6
大阪市	8.2	10.3	1.7	0.7	△ 2.1	21.9	9.4	12.5
堺市	8.2	9.5	1.3	0.6	△ 1.3	19.8	8.3	11.5
神戸市	7.7	10.0	1.4	0.3	△ 2.3	21.1	9.1	12.0
岡山市	8.7	9.0	1.8	0.8	△ 0.4	18.2	7.1	11.1
広島市	8.8	8.3	1.9	0.7	0.5	21.7	10.2	11.5
北九州市	8.0	11.3	2.9	1.2	△ 3.3	23.2	9.7	13.5
福岡市	9.3	7.4	1.7	0.4	1.9	21.8	9.5	12.4
熊本市	9.2	9.3	1.6	1.2	△ 0.2	26.4	12.6	13.8

注：１）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
　　２）全国には住所が外国・不詳を含む。
　　３）人口千対の率算出に用いた人口は付表「諸率の算出に用いた人口」20ページ参照。
　　４）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

平成28年

周産期[5]死亡率（出産千対）	妊娠満22週[5]以後の死産率（出産千対）	早期新生児死亡率（出生千対）	婚姻率（人口千対）[3]	離婚率（人口千対）[3]	合計特殊[6]出生率	都道府県[1]
3.6	2.9	0.7	5.0	1.73	1.44	全国[2]
3.3	2.5	0.8	4.6	1.97	1.29	北海道
3.0	2.3	0.7	4.0	1.68	1.48	青森
3.8	3.3	0.5	3.9	1.49	1.45	岩手
3.7	2.5	1.2	4.8	1.63	1.34	宮城
4.6	3.7	0.9	3.5	1.38	1.39	秋田
4.4	3.2	1.2	3.9	1.37	1.47	山形
4.6	4.1	0.5	4.6	1.73	1.59	福島
4.0	3.3	0.6	4.6	1.68	1.47	茨城
3.1	2.3	0.8	4.8	1.77	1.46	栃木
3.5	2.8	0.7	4.4	1.68	1.48	群馬
3.4	2.7	0.7	4.8	1.74	1.37	埼玉
4.1	3.4	0.7	4.8	1.73	1.35	千葉
3.6	2.9	0.7	6.5	1.78	1.24	東京
3.6	2.8	0.9	5.2	1.74	1.36	神奈川
3.7	3.4	0.3	4.1	1.31	1.43	新潟
4.0	2.7	1.2	4.3	1.30	1.50	富山
2.7	2.0	0.7	4.5	1.45	1.53	石川
4.2	2.9	1.3	4.5	1.45	1.65	福井
2.6	2.1	0.5	4.5	1.67	1.51	山梨
3.7	2.7	1.0	4.4	1.54	1.59	長野
3.7	2.7	1.0	4.3	1.54	1.54	岐阜
4.1	3.6	0.6	4.7	1.72	1.55	静岡
3.7	3.0	0.7	5.6	1.70	1.56	愛知
5.7	5.0	0.6	4.6	1.65	1.51	三重
2.4	1.7	0.7	4.9	1.58	1.56	滋賀
3.6	2.7	0.9	4.7	1.65	1.34	京都
3.5	3.0	0.5	5.3	1.99	1.37	大阪
2.8	2.4	0.4	4.7	1.71	1.49	兵庫
3.7	2.6	1.1	4.2	1.62	1.36	奈良
3.0	2.7	0.3	4.3	1.87	1.50	和歌山
5.2	3.8	1.4	4.3	1.66	1.60	鳥取
3.2	2.8	0.4	4.0	1.39	1.75	島根
3.9	3.2	0.7	4.7	1.71	1.56	岡山
3.7	3.2	0.5	4.9	1.68	1.57	広島
4.4	3.9	0.4	4.3	1.56	1.58	山口
3.4	2.4	0.9	4.3	1.59	1.51	徳島
2.5	2.1	0.4	4.8	1.67	1.64	香川
3.1	3.0	0.1	4.3	1.64	1.54	愛媛
2.9	2.5	0.4	4.1	1.71	1.47	高知
3.4	2.8	0.6	5.3	1.93	1.50	福岡
2.5	2.1	0.4	4.5	1.67	1.63	佐賀
4.2	3.6	0.6	4.4	1.60	1.71	長崎
3.2	2.5	0.7	4.5	1.65	1.66	熊本
3.5	2.4	1.1	4.5	1.74	1.65	大分
3.5	2.6	0.9	4.7	2.02	1.71	宮崎
3.1	2.6	0.5	4.6	1.77	1.68	鹿児島
3.8	3.1	0.7	5.9	2.59	1.95	沖縄
						（再掲）
3.7	3.0	0.7	7.1	1.80	…	東京都の区部
3.3	2.7	0.6	5.4	2.09	…	札幌市
3.7	2.4	1.3	5.5	1.61	…	仙台市
4.3	3.2	1.0	5.2	1.54	…	さいたま市
3.3	2.4	0.9	4.8	1.67	…	千葉市
4.2	3.2	1.0	5.1	1.71	…	横浜市
3.0	2.3	0.7	6.7	1.65	…	川崎市
3.8	3.1	0.8	4.6	1.88	…	相模原市
4.2	3.9	0.3	4.4	1.40	…	新潟市
5.5	4.9	0.6	4.7	1.63	…	静岡市
2.7	2.3	0.5	4.8	1.54	…	浜松市
3.6	2.9	0.7	6.0	1.80	…	名古屋市
3.8	3.0	0.8	5.1	1.67	…	京都市
3.6	3.0	0.6	6.6	2.22	…	大阪市
2.6	2.2	0.4	4.9	1.95	…	堺市
2.6	2.3	0.3	4.9	1.77	…	神戸市
4.5	3.7	0.8	5.2	1.76	…	岡山市
3.9	3.4	0.5	5.3	1.70	…	広島市
3.3	2.5	0.8	5.1	1.93	…	北九州市
3.6	3.2	0.3	6.3	1.91	…	福岡市
3.5	3.1	0.4	5.1	1.70	…	熊本市

5）周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。
6）合計特殊出生率の算出には、全国値には各歳別の女性の日本人人口、都道府県値は５歳階級別の女性の日本人人口を用いた。

第４表　母の年齢（５歳階級）・ 出生順位別にみた出生数

（１）母の年齢（５歳階級）別　　（単位：人）

母の年齢	昭和60年	平成７年	12年	17年	22年	26年	27年	28年	対前年増減
総　数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 003 539	1 005 677	976 978	△ 28 699
14歳以下	23	37	43	42	51	43	39	46	7
15 ～ 19	17 854	16 075	19 729	16 531	13 495	12 968	11 890	11 049	△ 841
20 ～ 24	247 341	193 514	161 361	128 135	110 956	86 590	84 461	82 169	△ 2 292
25 ～ 29	682 885	492 714	470 833	339 328	306 910	267 847	262 256	250 639	△ 11 617
30 ～ 34	381 466	371 773	396 901	404 700	384 385	359 323	364 870	354 911	△ 9 959
35 ～ 39	93 501	100 053	126 409	153 440	220 101	225 889	228 293	223 287	△ 5 006
40 ～ 44	8 224	12 472	14 848	19 750	34 609	49 606	52 558	53 474	916
45 ～ 49	244	414	396	564	773	1 214	1 256	1 350	94
50歳以上	1	－	6	34	19	58	52	51	△ 1

注：総数には母の年齢不詳を含む。

（２）出生順位別　　（単位：人）

出生順位	昭和60年	平成７年	12年	17年	22年	26年	27年	28年	対前年増減
総　数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 003 539	1 005 677	976 978	△ 28 699
第１子	602 005	567 530	583 220	512 412	509 736	474 196	478 082	459 751	△ 18 331
第２子	562 920	428 394	434 964	399 307	390 212	364 763	363 225	355 784	△ 7 441
第３子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 356	164 580	164 370	161 443	△ 2 927

注：出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

（３）母の年齢（５歳階級）・ 出生順位別　　（単位：人）

母の年齢	平成28年				平成27年				対前年増減			
	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上
総　数	976 978	459 751	355 784	161 443	1 005 677	478 082	363 225	164 370	△ 28 699	△ 18 331	△ 7 441	△ 2 927
14歳以下	46	45	1	－	39	39	－	－	7	6	1	－
15 ～ 19	11 049	9 715	1 269	65	11 890	10 509	1 315	66	△ 841	△ 794	△ 46	△ 1
20 ～ 24	82 169	55 273	22 324	4 572	84 461	57 000	22 815	4 646	△ 2 292	△ 1 727	△ 491	△ 74
25 ～ 29	250 639	146 621	77 795	26 223	262 256	153 005	81 233	28 018	△ 11 617	△ 6 384	△ 3 438	△ 1 795
30 ～ 34	354 911	148 836	142 033	64 042	364 870	155 201	144 598	65 071	△ 9 959	△ 6 365	△ 2 565	△ 1 029
35 ～ 39	223 287	78 107	91 489	53 691	228 293	81 256	93 249	53 788	△ 5 006	△ 3 149	△ 1 760	△ 97
40 ～ 44	53 474	20 466	20 476	12 532	52 558	20 449	19 660	12 449	916	17	816	83
45 ～ 49	1 350	653	385	312	1 256	591	339	326	94	62	46	△ 14
50歳以上	51	33	12	6	52	31	15	6	△ 1	2	△ 3	0

注：総数には母の年齢不詳を含む。

第５表　年齢（５歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

（１）年齢（５歳階級）別

年　齢	昭和60年	平成７年	12年	17年	22年	26年	27年	28年	対前年増減
総　数（合計特殊出生率）	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.42	1.45	1.44	△ 0.01
15 ～ 19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0224	0.0206	0.0190	△ 0.0016
20 ～ 24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1487	0.1475	0.1433	△ 0.0042
25 ～ 29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4204	0.4215	0.4138	△ 0.0077
30 ～ 34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5033	0.5173	0.5145	△ 0.0028
35 ～ 39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2747	0.2864	0.2906	0.0042
40 ～ 44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0516	0.0557	0.0586	0.0029
45 ～ 49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0014	0.0015	0.0015	0.0000

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（２）出生順位別

出 生 順 位	昭和60年	平成７年	12年	17年	22年	26年	27年	28年	対前年増減
総　数（合計特殊出生率）	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.42	1.45	1.44	△ 0.01
第１子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6835	0.6914	0.7090	0.6971	△ 0.0119
第２子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4956	0.5088	0.5154	0.5168	0.0014
第３子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2082	0.2222	0.2260	0.2275	0.0015

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第１子から第３子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。
なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（３）年齢（５歳階級）・出生順位別

年　齢	平成28年				平成27年				対前年増減			
	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上
総　数	1.4413	0.6971	0.5168	0.2275	1.4504	0.7090	0.5154	0.2260	△ 0.0091	△ 0.0119	0.0014	0.0015
15 ～ 19歳	0.0190	0.0167	0.0022	0.0001	0.0206	0.0182	0.0023	0.0001	△ 0.0016	△ 0.0015	△ 0.0001	0.0000
20 ～ 24	0.1433	0.0963	0.0389	0.0080	0.1475	0.0995	0.0399	0.0081	△ 0.0042	△ 0.0032	△ 0.0010	△ 0.0001
25 ～ 29	0.4138	0.2425	0.1281	0.0431	0.4215	0.2464	0.1303	0.0448	△ 0.0077	△ 0.0039	△ 0.0022	△ 0.0017
30 ～ 34	0.5145	0.2166	0.2056	0.0923	0.5173	0.2205	0.2048	0.0920	△ 0.0028	△ 0.0039	0.0008	0.0003
35 ～ 39	0.2906	0.1017	0.1191	0.0698	0.2864	0.1020	0.1170	0.0674	0.0042	△ 0.0003	0.0021	0.0024
40 ～ 44	0.0586	0.0224	0.0225	0.0137	0.0557	0.0216	0.0208	0.0132	0.0029	0.0008	0.0017	0.0005
45 ～ 49	0.0015	0.0007	0.0004	0.0003	0.0015	0.0007	0.0004	0.0004	0.0000	0.0000	0.0000	△ 0.0001

注：１　年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。
２　出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第６表　性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死因	平成 28 年				平成 27 年				対前年増減	
		死亡数（人）	死亡率	死亡総数に占める割合（%）		死亡数（人）	死亡率	死亡総数に占める割合（%）	死亡数（人）	死亡率
				総数						
全死因		1 307 748	1 046.0	100.0		1 290 444	1 029.7	100.0	17 304	16.3
悪性新生物	(1)	372 986	298.3	28.5	(1)	370 346	295.5	28.7	2 640	2.8
心疾患	(2)	198 006	158.4	15.1	(2)	196 113	156.5	15.2	1 893	1.9
肺炎	(3)	119 300	95.4	9.1	(3)	120 953	96.5	9.4	△1 653	△ 1.1
脳血管疾患	(4)	109 320	87.4	8.4	(4)	111 973	89.4	8.7	△2 653	△ 2.0
老衰	(5)	92 806	74.2	7.1	(5)	84 810	67.7	6.6	7 996	6.5
不慮の事故	(6)	38 306	30.6	2.9	(6)	38 306	30.6	3.0	0	0.0
腎不全	(7)	24 612	19.7	1.9	(7)	24 560	19.6	1.9	52	0.1
自殺	(8)	21 017	16.8	1.6	(8)	23 152	18.5	1.8	△2 135	△ 1.7
大動脈瘤及び解離	(9)	18 145	14.5	1.4	(9)	16 887	13.5	1.3	1 258	1.0
肝疾患	(10)	15 773	12.6	1.2	(11)	15 659	12.5	1.2	114	0.1
				男						
全死因		674 733	1 108.5	100.0		666 707	1 092.6	100.0	8 026	15.9
悪性新生物	(1)	219 785	361.1	32.6	(1)	219 508	359.7	32.9	277	1.4
心疾患	(2)	93 419	153.5	13.8	(2)	92 142	151.0	13.8	1 277	2.5
肺炎	(3)	65 636	107.8	9.7	(3)	65 609	107.5	9.8	27	0.3
脳血管疾患	(4)	52 706	86.6	7.8	(4)	53 576	87.8	8.0	△ 870	△ 1.2
老衰	(5)	23 077	37.9	3.4	(6)	20 894	34.2	3.1	2 183	3.7
不慮の事故	(6)	22 066	36.3	3.3	(5)	22 121	36.3	3.3	△ 55	0.0
自殺	(7)	14 639	24.1	2.2	(7)	16 202	26.6	2.4	△1 563	△ 2.5
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	(8)	12 649	20.8	1.9	(8)	12 642	20.7	1.9	7	0.1
腎不全	(9)	12 231	20.1	1.8	(9)	11 908	19.5	1.8	323	0.6
肝疾患	(10)	10 112	16.6	1.5	(10)	10 016	16.4	1.5	96	0.2
				女						
全死因		633 015	986.7	100.0		623 737	970.1	100.0	9 278	16.6
悪性新生物	(1)	153 201	238.8	24.2	(1)	150 838	234.6	24.2	2 363	4.2
心疾患	(2)	104 587	163.0	16.5	(2)	103 971	161.7	16.7	616	1.3
老衰	(3)	69 729	108.7	11.0	(3)	63 916	99.4	10.2	5 813	9.3
脳血管疾患	(4)	56 614	88.2	8.9	(4)	58 397	90.8	9.4	△1 783	△ 2.6
肺炎	(5)	53 664	83.6	8.5	(5)	55 344	86.1	8.9	△1 680	△ 2.5
不慮の事故	(6)	16 240	25.3	2.6	(6)	16 185	25.2	2.6	55	0.1
腎不全	(7)	12 381	19.3	2.0	(7)	12 652	19.7	2.0	△ 271	△ 0.4
大動脈瘤及び解離	(8)	8 877	13.8	1.4	(8)	8 271	12.9	1.3	606	0.9
血管性等の認知症	(9)	8 517	13.3	1.3	(9)	7 968	12.4	1.3	549	0.9
アルツハイマー病	(10)	8 222	12.8	1.3	(10)	7 229	11.2	1.2	993	1.6

注：１　( )内の数字は、死因順位を示す。
　　２　「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「血管性等の認知症」は「血管性及び詳細不明の認知症」である。

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－１）

死因簡単分類コード	死因	平成28年 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成27年 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
	総数	1 307 748	674 733	633 015	1 046.0	1 108.5	986.7	1 290 444	1 029.7
01000	感染症及び寄生虫症	25 099	12 130	12 969	20.1	19.9	20.2	25 240	20.1
01100	腸管感染症	2 551	1 135	1 416	2.0	1.9	2.2	2 332	1.9
01200	結核	1 892	1 133	759	1.5	1.9	1.2	1 956	1.6
01201	呼吸器結核	1 662	1 034	628	1.3	1.7	1.0	1 723	1.4
01202	その他の結核	230	99	131	0.2	0.2	0.2	233	0.2
01300	敗血症	11 510	5 597	5 913	9.2	9.2	9.2	11 357	9.1
01400	ウイルス肝炎	3 848	1 677	2 171	3.1	2.8	3.4	4 514	3.6
01401	Ｂ型ウイルス肝炎	407	217	190	0.3	0.4	0.3	407	0.3
01402	Ｃ型ウイルス肝炎	3 256	1 360	1 896	2.6	2.2	3.0	3 881	3.1
01403	その他のウイルス肝炎	185	100	85	0.1	0.2	0.1	226	0.2
01500	ヒト免疫不全ウイルス［ＨＩＶ］病	66	60	6	0.1	0.1	0.0	56	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	5 232	2 528	2 704	4.2	4.2	4.2	5 025	4.0
02000	新生物	384 460	225 782	158 678	307.5	370.9	247.3	381 664	304.6
02100	悪性新生物	372 986	219 785	153 201	298.3	361.1	238.8	370 346	295.5
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物	7 675	5 396	2 279	6.1	8.9	3.6	7 380	5.9
02102	食道の悪性新生物	11 483	9 533	1 950	9.2	15.7	3.0	11 739	9.4
02103	胃の悪性新生物	45 531	29 854	15 677	36.4	49.0	24.4	46 679	37.2
02104	結腸の悪性新生物	34 521	17 116	17 405	27.6	28.1	27.1	34 338	27.4
02105	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	15 578	9 910	5 668	12.5	16.3	8.8	15 361	12.3
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	28 528	18 510	10 018	22.8	30.4	15.6	28 889	23.1
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	17 965	8 970	8 995	14.4	14.7	14.0	18 152	14.5
02108	膵の悪性新生物	33 475	17 060	16 415	26.8	28.0	25.6	31 866	25.4
02109	喉頭の悪性新生物	944	856	88	0.8	1.4	0.1	971	0.8
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物	73 838	52 430	21 408	59.1	86.1	33.4	74 378	59.4
02111	皮膚の悪性新生物	1 553	754	799	1.2	1.2	1.2	1 505	1.2
02112	乳房の悪性新生物	14 132	117	14 015	11.3	0.2	21.8	13 705	10.9
02113	子宮の悪性新生物[1)]	6 345	・	6 345	9.9	・	9.9	6 429	10.0
02114	卵巣の悪性新生物[1)]	4 758	・	4 758	7.4	・	7.4	4 676	7.3
02115	前立腺の悪性新生物[2)]	11 803	11 803	・	19.4	19.4	・	11 326	18.6
02116	膀胱の悪性新生物	8 432	5 792	2 640	6.7	9.5	4.1	8 130	6.5
02117	中枢神経系の悪性新生物	2 650	1 483	1 167	2.1	2.4	1.8	2 445	2.0
02118	悪性リンパ腫	12 325	6 883	5 442	9.9	11.3	8.5	11 829	9.4
02119	白血病	8 801	5 398	3 403	7.0	8.9	5.3	8 631	6.9
02120	その他のリンパ組織，造血組織及び関連組織の悪性新生物	4 443	2 240	2 203	3.6	3.7	3.4	4 174	3.3
02121	その他の悪性新生物	28 206	15 680	12 526	22.6	25.8	19.5	27 743	22.1
02200	その他の新生物	11 474	5 997	5 477	9.2	9.9	8.5	11 318	9.0
02201	中枢神経系のその他の新生物	2 471	1 133	1 338	2.0	1.9	2.1	2 491	2.0
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	9 003	4 864	4 139	7.2	8.0	6.5	8 827	7.0
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 541	2 003	2 538	3.6	3.3	4.0	4 342	3.5
03100	貧血	2 117	842	1 275	1.7	1.4	2.0	1 994	1.6
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2 424	1 161	1 263	1.9	1.9	2.0	2 348	1.9
04000	内分泌，栄養及び代謝疾患	21 331	10 734	10 597	17.1	17.6	16.5	20 943	16.7
04100	糖尿病	13 480	7 243	6 237	10.8	11.9	9.7	13 327	10.6
04200	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	7 851	3 491	4 360	6.3	5.7	6.8	7 616	6.1

注：１）死亡率は女性人口10万対である。
　　２）死亡率は男性人口10万対である。

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－２）

死因簡単分類コード	死因	平成28年 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成27年 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
05000	精神及び行動の障害	14 181	4 414	9 767	11.3	7.3	15.2	13 190	10.5
05100	血管性及び詳細不明の認知症	11 894	3 377	8 517	9.5	5.5	13.3	11 118	8.9
05200	その他の精神及び行動の障害	2 287	1 037	1 250	1.8	1.7	1.9	2 072	1.7
06000	神経系の疾患	33 357	14 940	18 417	26.7	24.5	28.7	30 911	24.7
06100	髄膜炎	288	165	123	0.2	0.3	0.2	293	0.2
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 664	1 507	1 157	2.1	2.5	1.8	2 266	1.8
06300	パーキンソン病	7 543	3 686	3 857	6.0	6.1	6.0	7 159	5.7
06400	アルツハイマー病	11 969	3 747	8 222	9.6	6.2	12.8	10 544	8.4
06500	その他の神経系の疾患	10 893	5 835	5 058	8.7	9.6	7.9	10 649	8.5
07000	眼及び付属器の疾患	7	4	3	0.0	0.0	0.0	4	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	15	6	9	0.0	0.0	0.0	14	0.0
09000	循環器系の疾患	339 847	161 575	178 272	271.8	265.5	277.9	339 134	270.6
09100	高血圧性疾患	6 841	2 720	4 121	5.5	4.5	6.4	6 726	5.4
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	3 097	1 142	1 955	2.5	1.9	3.0	3 213	2.6
09102	その他の高血圧性疾患	3 744	1 578	2 166	3.0	2.6	3.4	3 513	2.8
09200	心疾患（高血圧性を除く）	198 006	93 419	104 587	158.4	153.5	163.0	196 113	156.5
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 266	741	1 525	1.8	1.2	2.4	2 313	1.8
09202	急性心筋梗塞	35 926	20 470	15 456	28.7	33.6	24.1	37 222	29.7
09203	その他の虚血性心疾患	34 534	19 959	14 575	27.6	32.8	22.7	34 451	27.5
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 044	3 493	7 551	8.8	5.7	11.8	10 656	8.5
09205	心筋症	3 800	2 149	1 651	3.0	3.5	2.6	3 831	3.1
09206	不整脈及び伝導障害	31 045	15 121	15 924	24.8	24.8	24.8	30 300	24.2
09207	心不全	73 545	28 254	45 291	58.8	46.4	70.6	71 860	57.3
09208	その他の心疾患	5 846	3 232	2 614	4.7	5.3	4.1	5 480	4.4
09300	脳血管疾患	109 320	52 706	56 614	87.4	86.6	88.2	111 973	89.4
09301	くも膜下出血	12 318	4 556	7 762	9.9	7.5	12.1	12 476	10.0
09302	脳内出血	31 975	17 538	14 437	25.6	28.8	22.5	32 113	25.6
09303	脳梗塞	62 277	29 384	32 893	49.8	48.3	51.3	64 523	51.5
09304	その他の脳血管疾患	2 750	1 228	1 522	2.2	2.0	2.4	2 861	2.3
09400	大動脈瘤及び解離	18 145	9 268	8 877	14.5	15.2	13.8	16 887	13.5
09500	その他の循環器系の疾患	7 535	3 462	4 073	6.0	5.7	6.3	7 435	5.9
10000	呼吸器系の疾患	208 603	120 238	88 365	166.9	197.5	137.7	208 400	166.3
10100	インフルエンザ	1 463	748	715	1.2	1.2	1.1	2 262	1.8
10200	肺炎	119 300	65 636	53 664	95.4	107.8	83.6	120 953	96.5
10300	急性気管支炎	451	198	253	0.4	0.3	0.4	445	0.4
10400	慢性閉塞性肺疾患	15 686	12 649	3 037	12.5	20.8	4.7	15 756	12.6
10500	喘息	1 454	567	887	1.2	0.9	1.4	1 511	1.2
10600	その他の呼吸器系の疾患	70 249	40 440	29 809	56.2	66.4	46.5	67 473	53.8
11000	消化器系の疾患	48 737	25 606	23 131	39.0	42.1	36.1	48 275	38.5
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 657	1 527	1 130	2.1	2.5	1.8	2 666	2.1
11200	ヘルニア及び腸閉塞	6 971	3 279	3 692	5.6	5.4	5.8	6 919	5.5
11300	肝疾患	15 773	10 112	5 661	12.6	16.6	8.8	15 659	12.5
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	7 702	4 153	3 549	6.2	6.8	5.5	7 649	6.1
11302	その他の肝疾患	8 071	5 959	2 112	6.5	9.8	3.3	8 010	6.4
11400	その他の消化器系の疾患	23 336	10 688	12 648	18.7	17.6	19.7	23 031	18.4

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－３）

死因簡単分類コード	死因	平成28年 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成27年 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	1 652	618	1 034	1.3	1.0	1.6	1 648	1.3
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	6 445	2 552	3 893	5.2	4.2	6.1	6 100	4.9
14000	腎尿路生殖器系の疾患	38 597	17 438	21 159	30.9	28.6	33.0	37 065	29.6
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	5 031	1 953	3 078	4.0	3.2	4.8	4 489	3.6
14200	腎不全	24 612	12 231	12 381	19.7	20.1	19.3	24 560	19.6
14201	急性腎不全	3 399	1 566	1 833	2.7	2.6	2.9	3 571	2.8
14202	慢性腎不全	15 988	8 185	7 803	12.8	13.4	12.2	15 739	12.6
14203	詳細不明の腎不全	5 225	2 480	2 745	4.2	4.1	4.3	5 250	4.2
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	8 954	3 254	5 700	7.2	5.3	8.9	8 016	6.4
15000	妊娠，分娩及び産じょく[1]	36	・	36	0.1	・	0.1	44	0.1
16000	周産期に発生した病態	526	258	268	0.4	0.4	0.4	497	0.4
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	43	21	22	0.0	0.0	0.0	39	0.0
16200	出産外傷	3	－	3	0.0	－	0.0	6	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	288	150	138	0.2	0.2	0.2	251	0.2
16400	周産期に特異的な感染症	43	28	15	0.0	0.0	0.0	35	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	68	28	40	0.1	0.0	0.1	84	0.1
16600	その他の周産期に発生した病態	81	31	50	0.1	0.1	0.1	82	0.1
17000	先天奇形，変形及び染色体異常	2 020	951	1 069	1.6	1.6	1.7	2 022	1.6
17100	神経系の先天奇形	85	34	51	0.1	0.1	0.1	89	0.1
17200	循環器系の先天奇形	911	405	506	0.7	0.7	0.8	952	0.8
17201	心臓の先天奇形	590	266	324	0.5	0.4	0.5	670	0.5
17202	その他の循環器系の先天奇形	321	139	182	0.3	0.2	0.3	282	0.2
17300	消化器系の先天奇形	101	52	49	0.1	0.1	0.1	113	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	585	320	265	0.5	0.5	0.4	568	0.5
17500	染色体異常，他に分類されないもの	338	140	198	0.3	0.2	0.3	300	0.2
18000	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	112 446	35 030	77 416	89.9	57.6	120.7	103 046	82.2
18100	老衰	92 806	23 077	69 729	74.2	37.9	108.7	84 810	67.7
18200	乳幼児突然死症候群	109	54	55	0.1	0.1	0.1	96	0.1
18300	その他の症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	19 531	11 899	7 632	15.6	19.5	11.9	18 140	14.5
20000	傷病及び死亡の外因	65 848	40 454	25 394	52.7	66.5	39.6	67 905	54.2
20100	不慮の事故	38 306	22 066	16 240	30.6	36.3	25.3	38 306	30.6
20101	交通事故	5 278	3 665	1 613	4.2	6.0	2.5	5 646	4.5
20102	転倒・転落	8 030	4 488	3 542	6.4	7.4	5.5	7 992	6.4
20103	不慮の溺死及び溺水	7 705	4 002	3 703	6.2	6.6	5.8	7 484	6.0
20104	不慮の窒息	9 485	4 806	4 679	7.6	7.9	7.3	9 356	7.5
20105	煙，火及び火炎への曝露	891	542	349	0.7	0.9	0.5	940	0.8
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	565	358	207	0.5	0.6	0.3	612	0.5
20107	その他の不慮の事故	6 352	4 205	2 147	5.1	6.9	3.3	6 276	5.0
20200	自殺	21 017	14 639	6 378	16.8	24.1	9.9	23 152	18.5
20300	他殺	290	148	142	0.2	0.2	0.2	314	0.3
20400	その他の外因	6 235	3 601	2 634	5.0	5.9	4.1	6 133	4.9
22000	特殊目的用コード	－	－	－	－	－	－	－	－
22100	重症急性呼吸器症候群［SARS］	－	－	－	－	－	－	－	－

（別　表）

日本における外国人の人口動態

平成28年

（単位：人）

国　　籍	出　生　数（母の国籍別）			死　　亡　　数			乳　児
	総　数	男	女	総　数	男	女	死亡数
総　　数	17 039	8 779	8 260	6 915	3 726	3 189	50
韓国・朝鮮	920	480	440	4 547	2 413	2 134	4
中　　国	7 274	3 725	3 549	788	425	363	10
フィリピン	1 856	982	874	182	47	135	6
タ　　イ	123	61	62	55	15	40	－
米　　国	276	143	133	186	124	62	5
英　　国	35	14	21	16	11	5	－
ブラジル	1 647	856	791	215	145	70	5
ペ　ル　ー	464	238	226	51	24	27	6
その他の国	4 444	2 280	2 164	875	522	353	14

（単位：胎、組）

国　　籍	死産数（母の国籍別）	婚 姻 件 数		離 婚 件 数	
		夫	妻	夫	妻
総　　数	443	4 028		1 278	
韓国・朝鮮	49	435	444	161	133
中　　国	106	771	848	601	627
フィリピン	91	113	361	4	62
タ　　イ	9	18	54	26	43
米　　国	15	586	376	12	8
英　　国	－	51	31	3	－
ブラジル	33	673	650	88	67
ペ　ル　ー	12	111	122	30	25
その他の国	128	1 270	1 142	353	313

注：本表における外国人とは、次のものをいう。
　　出生・死産は両親とも外国籍のもの、又は嫡出でない子のうち母が外国籍のもの
　　死亡・乳児死亡は死亡した者が外国籍のもの
　　婚姻・離婚は夫妻とも外国籍のもの

外国における日本人の人口動態

平成28年

（単位：人、組）

出　　生　　数			死　　亡　　数			婚姻件数	離婚件数
総　　数	男	女	総　　数	男	女		
14 445	7 499	6 946	1 813	1 126	687	11 839	2 077

注：本表における日本人とは、次のものをいう。
　　出生は両親又は両親の一方が日本国籍のもの
　　死亡は死亡した者が日本国籍のもの
　　婚姻・離婚は夫妻又は夫妻の一方が日本国籍のもの

付　表

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
	人	人	人
全国	125 020 252	60 866 773	64 153 479
北海道	5 327 000	2 511 000	2 816 000
青森	1 290 000	606 000	683 000
岩手	1 263 000	609 000	654 000
宮城	2 314 000	1 131 000	1 182 000
秋田	1 007 000	473 000	533 000
山形	1 107 000	534 000	573 000
福島	1 891 000	937 000	954 000
茨城	2 861 000	1 427 000	1 435 000
栃木	1 939 000	965 000	973 000
群馬	1 926 000	950 000	975 000
埼玉	7 169 000	3 581 000	3 587 000
千葉	6 137 000	3 056 000	3 081 000
東京	13 207 000	6 514 000	6 693 000
神奈川	8 986 000	4 489 000	4 497 000
新潟	2 273 000	1 102 000	1 171 000
富山	1 049 000	508 000	541 000
石川	1 140 000	552 000	588 000
福井	772 000	376 000	397 000
山梨	818 000	401 000	417 000
長野	2 060 000	1 005 000	1 055 000
岐阜	1 985 000	963 000	1 022 000
静岡	3 623 000	1 785 000	1 838 000
愛知	7 324 000	3 667 000	3 657 000
三重	1 775 000	864 000	911 000
滋賀	1 392 000	686 000	706 000
京都	2 559 000	1 224 000	1 335 000
大阪	8 672 000	4 174 000	4 498 000
兵庫	5 438 000	2 594 000	2 844 000
奈良	1 347 000	635 000	712 000
和歌山	949 000	447 000	502 000
鳥取	566 000	271 000	295 000
島根	684 000	329 000	355 000
岡山	1 896 000	911 000	985 000
広島	2 799 000	1 356 000	1 443 000
山口	1 381 000	655 000	727 000
徳島	746 000	356 000	390 000
香川	964 000	467 000	497 000
愛媛	1 366 000	645 000	721 000
高知	718 000	337 000	380 000
福岡	5 054 000	2 387 000	2 667 000
佐賀	824 000	389 000	435 000
長崎	1 358 000	637 000	721 000
熊本	1 765 000	832 000	933 000
大分	1 150 000	545 000	606 000
宮崎	1 092 000	514 000	578 000
鹿児島	1 630 000	766 000	864 000
沖縄	1 427 000	701 000	726 000

資料：「人口推計（平成28年10月1日現在）」（総務省統計局）

5歳階級・男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
	人	人	人
総数	125 020 252	60 866 773	64 153 479
0 ～ 4歳	4 894 308	2 504 389	2 389 919
5 ～ 9	5 248 101	2 689 161	2 558 940
10 ～ 14	5 466 331	2 798 896	2 667 435
15 ～ 19	5 951 383	3 058 390	2 892 993
20 ～ 24	5 897 936	3 026 264	2 871 672
25 ～ 29	6 128 801	3 126 981	3 001 820
30 ～ 34	7 034 994	3 578 557	3 456 437
35 ～ 39	7 929 129	4 033 393	3 895 736
40 ～ 44	9 550 570	4 854 270	4 696 300
45 ～ 49	9 127 760	4 625 678	4 502 082
50 ～ 54	7 782 611	3 919 357	3 863 254
55 ～ 59	7 461 698	3 724 301	3 737 397
60 ～ 64	8 095 072	3 990 242	4 104 830
65 ～ 69	10 223 211	4 946 701	5 276 510
70 ～ 74	7 372 572	3 435 607	3 936 965
75 ～ 79	6 500 029	2 894 568	3 605 461
80 ～ 84	5 165 400	2 089 763	3 075 637
85 ～ 89	3 267 096	1 117 351	2 149 745
90 ～ 94	1 475 000	377 000	1 098 000
95 ～ 99	382 000	67 000	316 000
100歳以上	65 000	9 000	57 000

資料：「人口推計（平成28年10月1日現在）」（総務省統計局）

21大都市・男女別人口（総人口）

21大都市（再掲）	総数	男	女
	人	人	人
東京都の区部	9 375 000	4 617 000	4 759 000
札幌市	1 958 000	913 000	1 046 000
仙台市	1 085 000	528 000	556 000
さいたま市	1 275 000	633 000	643 000
千葉市	974 000	483 000	490 000
横浜市	3 731 000	1 857 000	1 874 000
川崎市	1 489 000	756 000	734 000
相模原市	722 000	361 000	360 000
新潟市	807 000	388 000	419 000
静岡市	702 000	342 000	360 000
浜松市	797 000	395 000	402 000
名古屋市	2 305 000	1 138 000	1 166 000
京都市	1 475 000	699 000	775 000
大阪市	2 702 000	1 307 000	1 395 000
堺市	838 000	401 000	436 000
神戸市	1 536 000	726 000	810 000
岡山市	721 000	347 000	374 000
広島市	1 196 000	578 000	618 000
北九州市	956 000	451 000	506 000
福岡市	1 554 000	734 000	820 000
熊本市	740 000	348 000	391 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成28年10月1日現在の総人口である。

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000		
45 ～ 49	8 651 000	総数	120 287 000